

デジタルトランスフォーメーションへの取組み

DX活用による企業価値の向上への取組み

■ DX推進による生産性向上と新たなサービス・体験の提供

当社グループは、第5次経営計画における基本戦略の一つとして「オペレーション戦略」を掲げ、DXの活用を通じて業務の効率化、コスト削減等を通じて中長期的な企業価値の向上に努めるとともに、お客さまへ新たなサービス・体験を提供いたします。

■ お客さま・地域のDX化支援

● クラウド型銀行業務統合プラットフォームの採用（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、お客さまへの更なる価値提供及び職員の働き方改革・エンゲージメント向上を目的に次期「顧客管理／渉外活動支援／融資業務支援システム」として、nCino株式会社が提供するクラウド型銀行業務統合プラットフォームを採用することを決定しました。なお、事業性融資領域における同プラットフォームの全面的な採用は国内初となり、稼働開始は令和8年10月を予定しています。

お客さまの課題解決や企業価値向上を支援するとともに、地域のDX推進並びに自行のデジタル化促進に向け、様々な取組みを全行横断的に行っています。



■ 非対面チャネルの拡充

● SNSを活用した情報発信の強化（香川銀行）

香川銀行では、DXの一環として、LINE、Instagram、X（旧Twitter）といったSNSを積極的に活用し、イベント情報や地域活性化に資する取り組みを発信しています。

これにより、お客さまや地域住民とのデジタル接点を拡充するとともに、より深いつながりを目指しています。



● バーチャル店舗「とくぎんネット支店」及び「セルフうどん支店」の開設（徳島大正銀行・香川銀行）

徳島大正銀行及び香川銀行は、インターネット取引限定の支店を運営しています。各銀行の店舗がない地域から口座開設の申込みができ、パソコンやスマートフォン、全国の提携ATMを通じてお取引できます。また、バーチャル店舗限定のキャンペーン等、ネット専用の商品をご用意しています。

■ 店舗・業務のデジタル化

● 店頭タブレットの導入（徳島大正銀行・香川銀行）

徳島大正銀行及び香川銀行は、店頭におけるお客さまの記入負担軽減・待ち時間短縮を目的に、店頭タブレットを導入しています。タブレット端末上で口座開設、投資信託や生命保険手続き等を行えます。店頭の利便性向上とお客さまの課題を解決するためのコンサルティング営業のための時間と人員を創出することで、地域・お客さまとの関係性をさらに深化させます。



■ DX推進の体制整備

● DX人材の育成（徳島大正銀行・香川銀行）

徳島大正銀行及び香川銀行は、デジタル人材の育成に取り組んでいます。DX化を推進するための専門部署を設置し、職員全体のITリテラシーの底上げを図るとともに、高いデジタルスキルを持った専門人材の計画的な育成・採用を強化しています。ITの基礎的な知識の習得を図るための「ITパスポート試験」の取得推進や、階層別・分野別の行内研修の拡充等により、DXマインドを醸成し、地域のデジタル化に貢献していきます。

● ITパスポート試験取得者数（銀行子会社合算）

	令和7年3月末(実績)
ITパスポート試験取得者数	421名